

## 令和4年度訪問型家庭教育支援推進事業 第2回「こころが軽くなる子育て講座」

1. 日時 令和5年1月27日（金） 10時00分から12時00分まで
2. 場所 田辺市万呂コミュニティセンター 3階 大集会室
3. 参加者 保護者、家庭教育支援者、行政職員  
合計20名



### 4. 内容

講演 及び 子育てトーク

「子育ては自分磨き～子供に伝えることばづかいで～」

和歌山市教育委員会 客員指導主事 本田 昌子 氏

現在は夜型社会になっています。どの家庭も同じように「何時までに～する」というのは難しい時代です。各家庭の状況に合わせて、規則性を重んじた生活ができるように環境を整えてあげたらいいと思います。

子供のけんかやいじわるは、仲直りを経験させる練習の場です。この経験を繰り返して子供たちはタフになって成長していきます。

子供から相談があったら、しっかり聞いてあげると良いです。親が正解を言おうと思わなくても大丈夫です。

子供への「ちゃんとしなさい。」「さっさとしなさい。」「しっかりしなさい。」などの言葉は思いが伝わりません。

親は、どうしてほしいのかを“具体的”に“描写的”に言葉にしてお子さんに伝えてあげてください。

親は、お子さんに喜怒哀楽をバランスよく伝えてあげてほしいと思います。自分らしさを大切にして子育てしてください。

しつけとは、伝えて教えて練習することです。親は失敗を受け止めて、認めてあげてください。



子育てトークの中では、水に浮かぶ花びらを新聞紙で作成しました。子供へのちょっとしたご褒美になる花びらです。

参加者同士、和気あいあいと話をしながら作りました。



### ○参加者の感想（一部抜粋）

- ・「早くして。」「何やってるの。」と毎日言っていてハッとさせられました。子供の気持ちに寄り添ったり、よりたくさんの言葉をかけたりしながら子育てをしていきたいと思います。とても聞きやすく、ためになる話ばかりでした。
- ・感情的になり、娘の気持ちとぶつかってしまいます。先生のお話を聞き、もっと具体的に伝えてあげないと娘は分かっていないのかもしれないなと思いました。まだまだ子育てに悩むことも多いですが、このような機会があることは本当に有難いです。今日から、自分の話し方、伝え方に少し気を付けてみたいと思います。共に頑張る主人にも聞いてほしかったなと思いました。
- ・言葉の大切さを改めて感じました。子供がこれから成長していくにあたって、言葉を大切に、会話を大切にしていきたいです。子育て、これから楽しみです！
- ・まずは自分自身、感情豊かにして子供の見本になれるようにしていきたいです。言葉の大切さを教えていただき、改めて色々チャレンジしたいと思いました。今の時代に合わせた考えをありがとうございました。
- ・子育てをする中で、親として失敗することが多々ありました。  
本田先生のお話の中で繰り返し述べておられた「ていねいに言葉で伝える」ということを今後大切にしていきたいと思いました。

